

校訓『誠健勤和』

樹人

富良野西中学校

《学校だより》

令和２年４月27日

４月号

笑顔あふれる学校に

校　長　大　場　八　仁

校長室の窓から見えるツツジのつぼみも膨らみ始め、春本番を迎える季節となりました。しかし、富良野市だけではなく、世界的に猛威を振るっている新型コロナウィルス感染症への対応のため、本校も臨時休業を余儀なくされています。子どもから大人にいたるすべての人の外出の規制による接触機会８割減の取組やマスク着用、うがい手洗いの徹底等によって感染拡大が収束し、これまでの何気ない普通の日々を取り戻せるよう、一人一人ができることに努めていきたいと思っています。

さて今年度は、スタートの大きな行事である入学式から密集を避けるため保護者が参加できないなど、コロナウィルスの影響を受けたものとなりました。そのため、今回の学校だよりでは、新入生に入学式で話をした校長式辞の一部を皆様にご紹介させていただきます。

入学式　～新入生へのはなむけの言葉（一部抜粋）～

富良野西中学校は、皆さんの先輩となる多くの方々が、勉強と部活動の両立に日々研鑽を積み輝かしい歴史を刻んで、今年、開校七十年を迎えます。昭和三十三年に制定された校訓「誠健勤和」は、昭和から平成、そして、令和へと、これからも受け継いでいく西中生のめざす姿を表しています。「常に最善を尽くし、真心と強くたくましい体、そして、仕事に励み、和をもって皆と仲良くする」そんな西中生を皆さんもめざし、ともに進んでいきましょう。

不安もあるでしょうが何も心配することはありません。二年生、三年生の先輩方が、中学生としてのあるべき姿や中学校生活の喜びを示してくれます。自主的・主体的な取組を通してクラスの絆を深める学校行事や、学年を超えた仲間との厳しい練習を通して心と技術を磨く部活動。そして、教科ごとに変わる先生方は皆個性豊かで、その教科の楽しさを教えてくれます。多くの人と多くの経験から、深く豊かに学んでください。

そんな中学校での一日一日を大切に過ごす中で、「自分を信じ、仲間を大事にして」充実した中学校生活を送ることを期待しています。

結びに、新入生の皆さん一人一人の今後の飛躍と成長を願い、式辞といたします。

「開校７０周年」と「ZERO 運動発祥１０周年」の記念の年

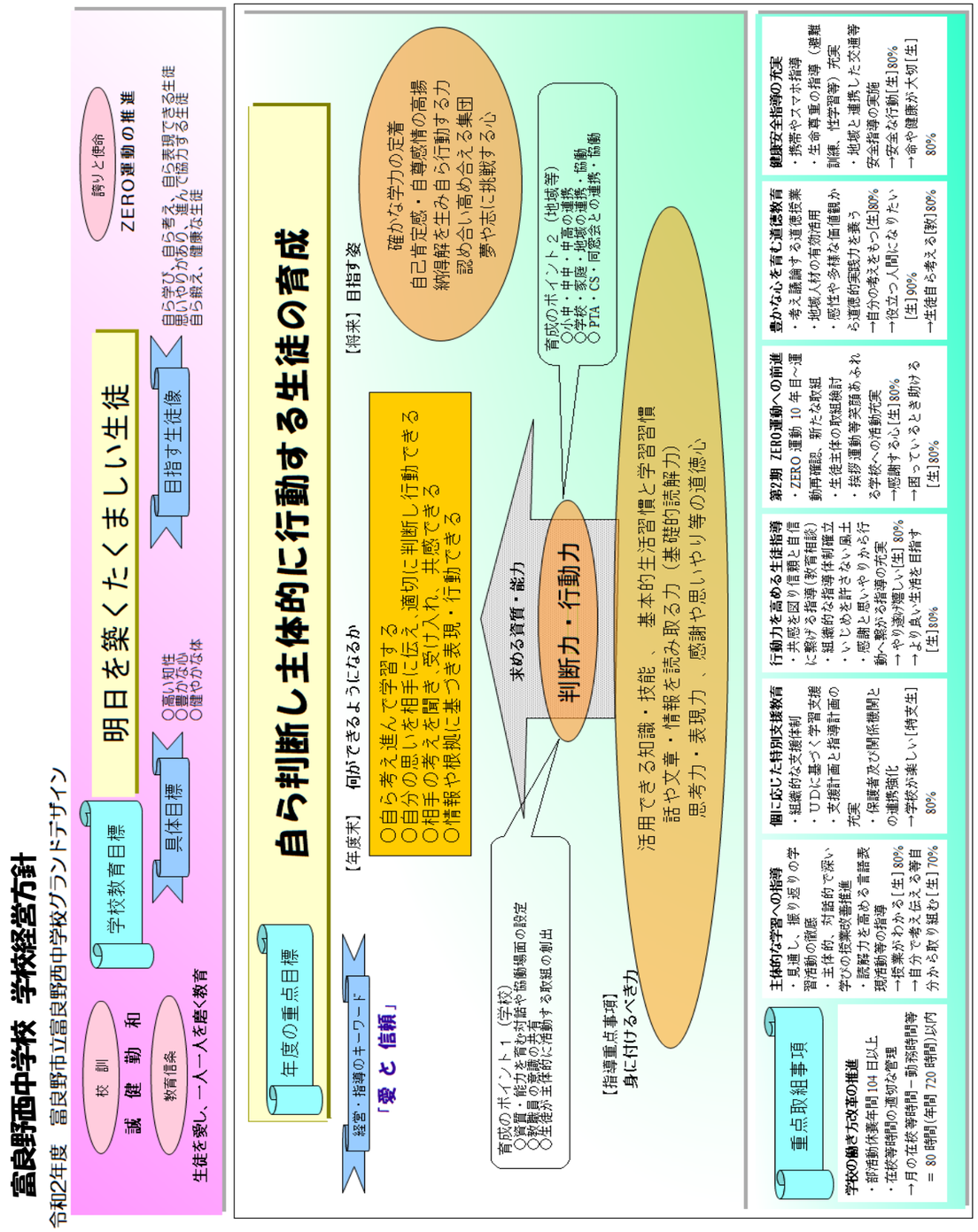
入学式でも話したとおり、今年は、富良野西中学校開校７０周年となります。また、西中発祥「ZERO 運動」も活動を始めて１０年の節目の年となりました。

特に、「ZERO 運動」は、一層の充実を目指し４月１７日開催の生徒総会で、ZERO 運動バッジの新デザイン募集など、新たな取組が生徒の手によって決められました。

新型コロナウィルス感染拡大防止のための臨時休業措置のほか、体育大会等学校行事の２学期への延期など、今後の学校生活が見通せない状況ではありますが、多くの先輩方が培ってこられた輝かしい歴史と伝統を受け継ぐ強い意思と、一日一善に励み学校をより良いものにして「笑顔あふれる学校にしよう」という ZERO 運動発祥の目標を、一人一人が行動で示す１年とするため、生徒と教師が一丸となって取り組んでいきます。地域・保護者の皆様には、これまで同様変わらぬご協力をお願いいたします。

本校では、「社会に開かれた教育課程」の実現と「学校における働き方改革の推進」、並びに、これまで培ってきた「ZERO 運動」発信校としての誇りと使命感を自覚しながら、「すべては子どもたちのために、すべての子どもたちのために」となる教育活動を実践していきます。

また、令和２年度は、開校７０周年を迎える節目の年であるとともに、山部中学校との統合１年目となる重要な年です。生徒たちが「愛と信頼」を基盤に落ち着いた学校生活を送り、明日を築きたくましい生徒となるよう、家庭・地域と連携を図り教育活動を推進していきます。



４月の西中

ZERO 運動月別目標

「決意表明をしよう」

月別　保健目標

「生活リズムを作ろう！」

－着任式・始業式－





７日（火）、令和２年度がスタートしました。着任式で計８名の先生方・支援員・図書館司書をお迎えし、生徒代表として玉田実弓さんが歓迎の言葉を述べました。

また、始業式では、生徒会代表として菅原虎太朗さん、各学年代表として矢嶋悠里さん、両瀬　颯さんが、今年度の抱負を力強く述べました。







入学式～ようこそ、西中へ！～令和2年度は２３１名でスタート～



７日（月）、７８名の新入生を迎え、令和２年度入学式が挙行されました。真新しい制服に身を包んだ新入生は、緊張の中、希望にあふれ西中生としての第一歩を踏み出しました。新型コロナウィルス感染症拡大防止のためマスクを着用しての入学式となりましたが、新入生は担任からの呼名に対し、元気のよい返事をしていました。また、新入生代表の曽根　優さんが中学校生活の決意を堂々と述べていました。続いて生徒会長の熊川大翔さんが歓迎の言葉を述べました。

保護者の皆様には、入場を制限させていただき、大変、申しわけなく思っております。密集を避けるための措置としてご理解いただければと思います。これからの中学校生活を通して、学校・家庭・地域が一体となり、生徒一人一人に未来を拓く力を育んでいきます。どうぞ、ご協力の程、よろしくお願いいたします。















- 新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、臨時休業中の期間、不要な外出はしないでください。友人宅等にも出掛けないでください。
- 計画的に学習・運動を行ってください。
  ※4 月 27 日の登校日に、新たな課題が出されましたので、取り組んでください。
  ※4 月 21 日付に教育委員会から出された文書に「学びのサイト」等について記載があります。是非、参考にしてください。

－対面式・部活動紹介－

８日（水）に、対面式・部活動紹介が行われました。今年度は密集を避けるため、１年生と生徒会代表、部活動代表のみ体育館に集まり、それ以外の２・３年生は教室でテレビ中継された様子を視聴しました。

対面式では、生徒会役員から生徒会組織、ZERO 運動、各種行事について、わかりやすく説明し、その後、鈴木初音さんが、堂々とした態度で新入生代表のあいさつを発表しました。

また、例年、工夫を凝らした各部活動の紹介は、今年度は原稿での発表となりましたが、どの部の代表者も熱意をもって新入生に伝えていました。









－生徒総会－

１７日（金）に、生徒総会が行われました。対面式等と同じく密集を避けるため、生徒会役員や常任委員長、議長団、各学級からの代表者のみ体育館に集まり、それ以外の生徒は各学級でのテレビ中継を視聴しました。体育館で集まっている生徒はもちろん、各学級で視聴している生徒も、真剣な眼差しで生徒総会に参加していました。





－開校 70 周年－

４月 20 日(月)は、本校の７０周年目に当たる、開校記念日でした。

８，６７０名の卒業生が、全国各地で活躍しております。

これからも富良野西中は、よき伝統を受け継ぎながら、新しき挑戦に臨み、さらなる発展を目指します。



－転入教職員紹介－



教　頭
大槻　哲久



教　諭
若原　慶裕



教　諭
新出 祐希穂



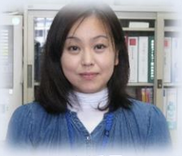
教　諭
星野　颯



教　諭
山本　晃司



養護教諭
古賀 明季子



支援員
髙橋　優子



図書館司書
湯本　裕美



1	(金)	校内研修
3	(日)	憲法記念日
4	(月)	みどりの日
5	(火)	こどもの日
6	(水)	振替休日
7	(木)	午前3時間授業 職員会議
8	(金)	午前3時間授業
	※	7,8 日は給食なし
11	(月)	校内研修（AED、ｴﾋﾟﾍﾟﾝ） 13:50 下校、部活中止
13	(水)	常任委員会
14	(木)	尿検査
18	(月)	全校集会
20	(水)	研修（校務支援ｼｽﾃﾑ） 午前授業（給食あり）
25	(月)	家庭訪問（全学年） ～29 日(金)

※第 70 回体育大会について、保護者の皆様には４月 17 日付けの文書でお知らせいたしましたが、９月 12 日（土）に延期いたします。

※同じく延期になっている「内科健診」、「耳鼻科健診」、「心臓病」について、日程がきまり次第、お知らせいたします。

